

意見交換会報告書

令和4年12月16日

尾張旭市議会議長 殿

委員名（議員名） 日比野 和雄

意見交換会実施要綱第10条第1項の規定により、次のとおり報告します

開催日時	令和4年11月26日 19時00分～20時00分
開催場所	尾張旭市旭丘公民館研修室
出席議員	秋田さとし、片渕卓三、陣矢幸司、花井守行、早川八郎、 日比野和雄、篠田一彦（議長） 計7人
参加人数	7人
団体名	旭丘連合自治会
テーマ	◎防災対策について 1 指定避難所が濁池の下にあるという特殊な立地であることから （1）震度5強に耐えられるか （2）多雨時の濁池への対応はどうなっているか 2 建物危険度の判定確認を誰がするのか 3 要支援者の対応 ◎自治会活動の支援について 1 自治会、町内会の加入率への対応 2 自治会役員の負担軽減のための事務的支援
主な意見・提言等	【主な意見・要望】 ・濁池の状態が分かるように、水位計を設置してほしい。また、監視カメラ映像でも見えるようにしてほしい。 ・濁池排水用バルブが2か所ある。排水維持支流になるが、本流に上手く排水できるのか調査してほしい。 ・濁池堤防越水、地震での堤体崩壊時の水の通り道が知りたい。 ・濁池はヘドロが多い。浚渫工事ができないか検討してほしい。 ・濁池は溜池の機能をしていないので今後を検討する。

主な意見
・提言等

- ・線状降水帯発生時濁池堪えうるか調査してほしい。
 - ・避難所開設時の建築士による危険度判定が難しい。また、市職員が不在時の判断は誰がするか。いつ被災するのか分からないので、早期解決をしてほしい。
 - ・避難所に来る市民は、受入れを前提に来るので、入れないということの無いようにしてほしい。
 - ・上記を明確にするよう要望してほしい。
 - ・発災時の要支援者リスト、自主防災の名簿と民生委員の持っている名簿がうまくつながっていないので、連携をしてほしい。
 - ・民生委員の名簿の見直し更新をしてほしい。
 - ・要支援者を訪問するためのマニュアル作成をしてほしい。
 - ・山の手自治会のちびっ子広場にある避難所看板設置経緯の確認をお願いしたい。
- 【提言等】**
- ・自治会町内会未加入者には市広報を市役所に取りに来てもらうようにする。
 - ・自治会・町内会加入のメリット説明の資料を製作する。
 - ・自治会・町内会加入者が良いという事を増やす。
 - ・自治会・町内会加入が増えることが良いことと言う概念ではなく、加入者がより喜んでいただける活動をしていく方が、地域が盛り上がるのではないか。